



▲村小学校での「人権の花運動」の様子



▲感謝状が贈られた草野さん(左)北原さん(右)

人権擁護委員とは…住民から人権相談を受け、問題解決のお手伝いや法務局の職員と協力して人権侵害による被害者を救済したり、人権について関心を持ってもらえるような活動を行ったりしています。

村の人権擁護委員は、感謝状を贈呈されたお二人と、菅野茂さん(関根・松塚)、佐藤敏子さん(草野)の4人が務めており、「人権の花運動」で村小学校を訪問する等、人権についての啓発活動を行っています。

長年にわたり、人権擁護活動に尽くされた人権擁護委員の北原康子さん(宮内)、草野周一さん(飯樋町)にそれぞれ仙台台法務局および福島地方法務局から感謝状が贈られ、6月9日、お二人が報告に村役場飯野出張所を訪れました。報告の際、昨今の人権問題についてお二人から「パワハラやセクハラ等、人権問題は複雑になっています。言葉の使い方も一つひとつを大切にしたい」と話がありました。

村人権擁護委員へ 感謝状



▲女性部員が各施設へ直接花を届けました

花に想いをのせて 村商工会女性部

6月9・16日、村商工会女性部(高橋ちよ子部長)が、「商工会の日」にあたる6月10日にやまゆり保育所・村幼小中学校・村役場へ花を寄贈しました。同部は、平成24年秋頃にも村へ「さぼう」「ふるさと」と書かれたプランターを寄贈しています。今回寄贈した花はゼラニウムとアメリカカンブルーの2種で、「少しでも長く咲く花を届けたい」と同部員が選びました。寄贈された花は、村役場飯野出張所玄関にも飾られておりますので、ぜひご覧ください。



▲長年のご尽力が称えられました

村選挙を支えて28年

6月2日、昨年の10月4日をもって、村選挙管理委員会を退任された齊藤次男さん(深谷)が福島県市町村選挙管理委員会連合会より表彰を受けました。齊藤さんは、昭和61年から28年間、村の選挙管理委員としてご尽力されました。齊藤さんは表彰を受け「28年間支えてくださった村民の皆さんのおかげです。今後も選挙に對し、一人ひとりが責任をもって臨んでほしい」と感謝と激励の言葉を述べました。

考えてみっぺ、村の学校

～今年の飯館村の教育～ 第15回



- Q 平成27年度村教育委員会の教育施策のひとつに「自己肯定感の高揚」がありますが自己肯定感とは、子どもの頃しか高まりませんか？
- A いいえ、子どもでも大人でも、誰でも「自己肯定感」は高まります。

1回目で、自己肯定感とは、「価値のある人間」、「必要とされる人間」、「かけがえのない人間」等と自分自身を肯定する感情と話しました。

2回目は、子どもの自己肯定感を高める「伝え方、声のかけ方、聞き方」を話しました。

3回目は、自分自身で、自己肯定感を高める方法です。確かに、自己肯定感の多くは、幼い時に植え付けられますが、大人になっても高めることができます。

自分自身が「得意なこと、できること」を考えることです。その判断基準は「他人」ではなく、「自分」です。それを見つけ出すことが「自己を肯定する」という気持ちです。その「得意なこと、できること」のある自分を好きになることです。

毎日の生活で、次のように充実感や達成感を得ましょう。

- 褒められたら、「ありがとう、嬉しい」と素直に受けよう。
- 「得意なこと、できること」で小さな成功を積み重ねよう。
- 失敗しても「次ね」と一時的なものと考えよう。

すると、なりたい自分、目標とする将来に近づいて行く自分を実感します。それが自己肯定感の高まりです。

飯館村教育長 八巻義徳

自己肯定感を高めて、今日から、今から、なりたい自分、目標とする将来を目指してみっぺ!

愛する、ということ

飯館村教育委員会 学校教育指導員 海野 和夫

先月号において、母の愛を「わが子の」膝にしてみる匂い(であり)、鼻の奥に生きている」と紹介しました。それでは、愛とは、具体的にどのようなことなのでしょう。

愛にはいろいろな種類があります。夫婦愛、親子愛、きょうだい愛、友愛、人間愛、等々です。これらは、間柄、年齢、状況などによって少しずつその姿が異なります。膝にしみ、鼻の奥に生きている愛は、親子愛の象徴です。

親の愛は、父親も母親も無条件でわが子がこの世で一番可愛い、好きだ、抱きしめたい、目に入れても痛くないと感じる愛着の心情です。確かな愛着によって育てられた子どもは親や家族、また人を愛する心をもつ人間に育ちます。

親の愛の反対は、無視またはかわり不足です。子どもは人間としてまだまだ未熟ですから「必要な教え」が必要です。真の愛着による子育てには教える、注意する、諭す、叱る(時には怒る)というきびしさの教えが必ずあります。やさしさときびしさの調和のとれたかわりが、子どもとその親に幸せをもたらします。

飯館村の親さんたちに、やさしさだけのかかわりも、無視またはかわり不足であるということにお気づき願えれば幸いです。

教育相談の申し込み 飯館中学校教頭まで
☎024-573-1161